2026年11月10日

各　　位

会社名：　シンデン・ハイテックス株式会社
代表者名：　代表取締役社長　鈴木　　淳
（コード番号：3131）
問合せ先：　常務取締役（管理本部管掌）　田村　　祥
（フリーコール：0800-5000-345）

通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、2026年８月10日に公表しました2027年３月期通期連結業績予想及び配当予想を、本日開催の取締役会において、下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせします。

記

●業績予想の修正について

・2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 79,000	百万円 4,000	百万円 3,000	百万円 2,000	1,061円05銭
今回修正予想（B）	93,000	6,500	5,700	4,000	2,122円12銭
増減額（B-A）	14,000	2,500	2,700	2,000	
増減率（%）	17.7%	62.5%	90.0%	100.0%	
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	42,812	1,066	523	351	186円70銭

・修正の理由

2026年８月10日に公表した通期連結業績予想の修正後も、半導体製品分野において、新規ビジネスの立ち上がり等の当社の事業活動による成果に加え、メモリー関連商材の価格上昇などの市況要因も前回想定を上回って推移し、第２四半期連結累計期間の業績は、利益面を中心に前回予想の前提を上回る進捗となりました。

下期以降は、メモリー関連商材の供給制約に拍車がかかり、価格については上期ほどの上昇を見込んでおらず、利益水準についても上期に比べ落ち着くものと見通しております。

これらを踏まえ、上期に好調な半導体製品分野については、更なる新規ビジネスの立ち上がりも見込まれ、引き続き通期業績を牽引する見通しです。その他の商品分野についても概ね当初の想定どおりに推移する見通しであることから、2027年３月期の通期連結業績予想を上表のとおり再度上方修正することといたしました。

今後については、需要時期の変動や用途別の成長の偏在、供給制約等、不確実な要素も残されているため、引き続き市場環境及び各商品分野の進捗を注視し、開示すべき事項が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

●配当予想の修正について

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 （2026年８月10日発表）	―	―	―	235.00 （基準配当 135.00） （特別配当 100.00）	235.00 （基準配当 135.00） （特別配当 100.00）
今回修正予想	―	―	―	425.00 （基準配当 135.00） （特別配当 290.00）	425.00 （基準配当 135.00） （特別配当 290.00）
当期実績	―	0.00	―	―	―
前期実績	―	0.00	―	130.00	130.00

（注）基準配当は配当方針に基づく安定的かつ継続的な配当水準であり、特別配当は業績上振れに対応する配当であります。

・修正の理由

当社は、2025 年５月 12 日に公表しました「配当方針の一部変更及び剰余金の配当に関するお知らせ」にあるとおり、安定的な配当の継続を基本方針としております。

当期につきましては、通期連結業績予想を再度上方修正することといたしましたが、販売規模の拡大に伴い運転資金需要も増加しており、必要な資金の確保及び財務基盤の維持にも留意する必要があります。

かかる状況を踏まえ、2026 年８月 10 日に公表しました配当予想 235 円 00 銭（基準配当 135 円 00 銭、特別配当 100 円 00 銭）について、基準配当 135 円 00 銭は据え置き、業績上振れに対応する特別配当を 290 円 00 銭とし、当期末配当予想を 425 円 00 銭に再度増額修正することといたしました。

業績上振れ分につきましては、その一部を特別配当として株主の皆様へ還元するとともに、残余の部分については、今後の事業運営に必要な運転資金の確保及び財務基盤の強化に充当することが、中長期的な企業価値及び株主価値の向上に資するものと判断しております。

なお、基準配当は配当方針に基づく安定的かつ継続的な配当水準であり、特別配当は業績上振れに対応するもので、継続的な配当を意図したものではありません。

以　上

（注）上記の予想に関する記載は、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績や配当等に関する事項は、今後の様々な要因により本記載数値と異なる可能性があります。